

令和4年度 第二尾張荘デイサービスセンター事業報告

【施設種別】介護保険法による通所介護・予防専門型通所サービス【1日利用定員】20名

令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大によって利用者や職員が陽性となり、7月に6日間、8月に5日間、10月から11月にかけて6日間と計17日の休業を余儀なくされ、さらに利用者及び家族の意向や利用者が入所されている施設の方針により、デイサービスの利用控えが続いた。日頃から感染予防対策に取り組んではいたものの、新型コロナウイルスが猛威をふるい全国的に感染拡大がみられ、結果として実績は大きく落ち込んだ。

長期間における介護職員不足も昨年度に引き続き解消できず、6月より一日の利用定員を25名から20名に変更し、一日の利用者人数に応じて介護職員を適正に配置した。

3年度以上に厳しい年度となった中で、以下のような事業を実施した。

1 基本方針

当施設にあつては、創設者の「愛するものは愛される」の経営理念に基づき、「尊厳と生きがいのある生活」「利用者本位の自立支援」を基本として、利用者の要介護状態の軽減もしくは悪化の防止、又は、要介護状態となることの予防を資するものである。

2 介護度の維持・改善の取り組み

介護保険のサービスの基本は、「利用者本位」のサービスであり、「自立支援」にある。そのために利用者課題を把握し、ケアプランに基づき介護度の維持・改善に取り組んだ。

具体的には運動機能を改善するための体操やフロアのリハビリ機器を自由に使用していただく他、個別機能訓練や口腔機能向上の取り組み、認知トレーニングに役立つ脳活性化プログラム等を取り入れ、身体機能の維持・向上と認知症の予防に努めた。

3 アクティビティ活動の促進

前述の介護度の維持・改善に対する目的以外にも、入浴や昼食の後に余暇を有意義に過ごしていただくための活動に取り組んだ。（詳細は19（一日のサービス実施内容）を参照）

4 事故防止対策の取り組み

事故防止対策は、職員一人一人の意識改革が必要であり、「ヒヤリハット」「できごと報告書」を通して改善策を見だし、事故発生時においては「事故・苦情マニュアル」に基づき迅速に対応し、大きな事故を引き起こすことがないように心掛けた。

5 ユーザー評価及び情報開示の実施

施設経営には、基本的理念、経営方針はもとより、利用者の権利擁護、人権の尊重といった根源的な理念を踏まえた民主的で健全な事業経営が求められている。ユーザー評価及び情

報開示の実施により、利用者、家族の「安心」と「信頼」を得られるよう、サービスチェックを行い、問題の洗い直しと改善目標を設定し、サービスの向上に努めた。

6 個人情報の保護

日常的に利用者・家族の個人情報を多く取り扱っており、いったん取り扱いを誤ると、利用者・家族に被害を及ぼすおそれがあるため、全職員に対して個人情報の管理と適切な取り扱いについての周知徹底を図った。

7 相談・苦情

利用者・家族からの率直な意見を適切に収集し、真摯に受け止めるために「相談（苦情）受付表」と「できごと報告書」を活用し、利用者・家族の意見や要望に対して出来る限りの改善に努めた。また日頃から何気なく交わされる会話の中で利用者・家族の悩みや不満を察知し、話をする機会を設けるなど、早めに問題解決を図った。ケアマネジャーからの相談・苦情についても円滑、迅速に対応した。

8 介護保険外サービス

独居利用者の夕食準備にかかる負担の軽減や、家族の介護負担軽減を目的に、施設と同じ献立の夕食弁当をデイサービス利用時の帰りに自宅まで届けるサービスを開始して10年以上続けており、4年度の利用者数は一日平均1～3名であった。

その他の介護保険外サービスとして、外部美容師による理容についてはひと月に5～6名の方が利用され、在宅生活を支える一助となった。

9 設備・備品の改善

福祉車両（車いすが乗車可能な中古軽自動車）の入れ替えを行った。

10 実習生の受け入れ状況

医学部や教職課程の介護体験実習は、感染対策（2週間前からの健康チェック及び当日の抗原検査）を行った上で受け入れた。

11 職員の配置状況

（令和5年3月31日現在）

	管理者	生活相談員	看護師	介護士	運転士	計	実人数
常勤専従	—	—	—	1	—	1	1
常勤兼務	1	3	1	4	—	9	4
非常勤専従	—	—	—	2	3	5	5
非常勤兼務	—	—	—	—	—	—	—
派遣専従	—	—	—	3	—	3	3
派遣兼務	—	—	1	1	—	2	1
計	1	3	2	11	3	20	14

12 職員の研修状況

4月	・事故防止の知識に関する研修	内部研修
5月	・一般的介助の食事支援に関する研修	内部研修
6月	・非常災害時の避難、救出等に関する訓練の実施に関する研修	内部研修
7月	・通所系サービスにおける尊厳の保持 ・自立支援に資する入浴介助に関する研修	内部研修
8月	・接遇の理解と現場にふさわしい言葉遣いに関する研修	内部研修
9月	・高齢者虐待の本質を理解する研修	内部研修
10月	・認知症の中核症状に関する研修	内部研修
11月	・感染症及び蔓延防止に関する研修	内部研修
12月	・人権プライバシー権・個人情報の理解に関する研修	内部研修
1月	・接遇およびコミュニケーションの基本に関する研修	内部研修
2月	・事故の発生予防又はその再発の防止に関する研修	内部研修

13 職員の安全衛生・メンタルヘルスの取り組み

ストレスチェックや安全衛生の取り組み（交通安全危険予知・腰痛予防・感染症対策など）を行い、身体的・精神的負荷の軽減を図り、より良い職場環境と心身の健康を保持し、良質な介護サービスが提供できるよう努めた。

14 利用の状況

（令和5年3月31日現在）

	実施 日数 (日)	登録者数(人)		延利用者数(人)			令和4年度	令和4年度	3年度	3年度
		総合 事業	通所 介護	総合 事業	通所 介護	利用者 数合計	1日平均 利用者数	利用率 (稼働率/20)	1日平均 利用者数	利用率 (稼働率/25)
4月	26	10	34	63	303	366	14.1	70.5%	17.6	70.4%
5月	26	10	32	70	327	397	15.3	76.5%	16.5	66.0%
6月	26	10	33	70	363	433	16.7	83.5%	15.8	63.2%
7月	21	10	34	51	287	338	16.1	80.5%	16.7	66.8%
8月	24	6	29	20	259	279	11.6	58.0%	16.0	64.0%
9月	26	8	29	56	335	391	15.0	75.0%	15.7	62.8%
10月	22	8	28	47	266	313	14.2	71.0%	15.2	60.8%
11月	23	5	29	21	258	279	12.1	60.5%	14.2	56.8%
12月	26	2	24	11	250	261	10.0	50.0%	14.2	56.8%
1月	25	6	26	26	272	298	11.9	59.5%	13.3	53.2%
2月	24	6	25	43	249	292	12.2	61.0%	11.5	46.0%
3月	27	6	27	48	290	338	12.5	62.5%	12.9	51.6%
計	296	87	350	526	3459	3985	—	—	—	—
平均	24.9	7.5	29.2	43.8	288.3	332.1	13.5	67.5%	15.0	60.0%

15 利用者の要介護度の状況

(令和5年3月31日現在)

登録現員	事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
33人	0人	0人	6人	5人	10人	7人	5人	0人	2.07 / 33人
100%	0%	0%	18.1%	15.2%	30.3%	21.2%	15.2%	0%	
3年度	0%	4.4%	15.6%	13.3%	33.3%	24.5%	8.9%	0%	2.36 / 45人

16 利用者のADLの状況

(令和5年3月31日現在)

ADL		男性	女性	計	割合
歩 行	全 介 助	0人	3人	3人	9.0%
	一部介助	3人	9人	12人	36.4%
	自 立	8人	10人	18人	54.6%
食 事	全 介 助	0人	2人	2人	6.2%
	一部介助	1人	2人	3人	9.0%
	自 立	10人	18人	28人	84.8%
入 浴	全 介 助	0人	4人	4人	12.2%
	一部介助	11人	18人	29人	87.8%
	自 立	0人	0人	0人	0.0%
着脱衣	全 介 助	0人	3人	3人	9.0%
	一部介助	5人	10人	15人	45.5%
	自 立	6人	9人	15人	45.5%
排 泄	全 介 助	0人	1人	1人	3.0%
	一部介助	3人	13人	16人	48.5%
	自 立	8人	8人	16人	48.5%
認 知 症		5人	5人	10人	30.0%

17 年齢別の状況

(令和5年3月31日現在)

	男性	女性	計	割合
60歳～69歳	0人	0人	0人	0%
70歳～74歳	2人	1人	3人	9%
75歳～79歳	2人	3人	5人	15%
80歳～84歳	4人	3人	7人	21%
85歳～89歳	3人	7人	10人	30%
90歳～94歳	0人	5人	5人	15%
95歳～99歳	0人	3人	3人	9%
100歳以上	0人	0人	0人	0%
計	11人	22人	33人	100%
平均年齢	86.3歳	89.1歳	84.6歳	—

18 区別登録者の状況

(令和5年3月31日現在)

	守山区	その他の区	計
男性	10人	0人	10人
女性	23人	0人	23人
計	33人	0人	33人

19 一日のサービス実施内容

身体機能の維持・向上を図り転倒予防に努める、脳の活性化を図り認知症の進行を予防する、気分転換を図り精神的安定を図ること等を目的として、感染症対策に努めながら複数のメニューから利用者自らが主体的に選択することを重点に置き取り組んだ。

	午前のメニュー	午後のメニュー	その他のメニュー
手指 認知 創作 精神安定	入浴 計算問題・国語問題 カレンダー作成 間違い探し・塗り絵 点つなぎ・読書	ちぎり絵・貼り絵・折り紙 映画鑑賞・音楽・銭太鼓 壁画作り・絵手紙・書道 ハンドマッサージ・工作 回想法・お手玉 連想ゲーム・オセロ しりとり・なぞなぞ	健康に役立つ話し 生活に役立つ情報 傾聴・各種相談 季節行事
運動	健康チェック リハビリ（器具を使用）	外出・外周散歩 体操・ストレッチ ボーリング・カーリング 風船バレー・脚力ゲーム バランスゲーム・輪投げ 表情筋トレーニング	歩行訓練 転倒防止体操 上肢体操 下肢体操
口腔	口腔体操	カラオケ 会話・談話	発声訓練 口腔ケア
栄養	水分摂取・体重測定	食事・おやつ	旬の食材や栄養の話